



蚤虱 馬の尿する 枕もと

関守の家に泊めてもらったはよかったです、
夜もすがら、蚤（のみ）と虱（しらみ）にせめられ、
あまつさえ枕もとでは馬のぱりつく（尿のこと）音に
おどかされ、熟睡もできずに早や夜が明けてしまった

平泉で引き返した芭蕉主従は、岩出山を経て尿前の閻を越え、出羽の国に入り、堺田の「封人の家」に宿つたのは、元禄2年5月15日（陽曆7月1日）のことである。天候に災いされ2泊しました。封人とは、国境を守る関守のことである。この地で代々庄屋をつとめていた有路家がその任にあたっていたといわれています。

建物は江戸時代初期の創建といわれ、貴重な建築物として国の重要文化財の指定を受け、昭和48年に当時の姿に復元、家屋内には『奥の細道』の関係資料のほか、馬具などが展示、一般公開されています。馬と人間が一つ屋根の下に同居する造りは、芭蕉の創作意欲をかきたてたことでしょう。



封人の家

茅葺き屋根のどっしりとした佇まいは、旧家ならでは。土間が広がり、まさに芭蕉の句のままの風景が思い浮かぶ。また前庭には、小宮豊隆揮毫による「蚤虱…」の句碑が建っている。

赤倉温泉

863年に慈覚大師によって発見された小国川の川岸にある湯の里。近くには赤倉温泉スキー場もある。神經痛、慢性湿疹などに効果大。



前森高原

大自然が魅力的な最上町。そのなかでも、前森高原は、乗馬をはじめ、アスレチック、パラグライダー、さらには陶芸教室、オートキャンプ場など豊かな自然体験が手軽に楽しめる。なかでもウエスタン乗馬場は東北随一。雄大な自然のなかでめいっぱい体を動かした後は、ビアハウスでジンギスカンに舌鼓。自然いっぱいの休日を過ごそう。



山刀伐峠

NATAGIRITOUGE

高山森々として一鳥声きかず 木の下闇茂りあひて、
夜行くがごとし…『奥の細道』より

瀬見温泉

源義経伝説が語り継がれる名湯瀬見温泉。夏は渓流釣り、冬はスキーと四季折々の楽しみが満載。ふかし湯が人気。



山刀伐峠越顕彰碑



山刀伐峠は、当時、『奥の細道』の本文からもうかがうことができるよう、ブナ林の中の細く曲がりくねった道でしたが、今は新道ができることによって、一瞬のうちに通り過ぎてしまします。

土地の若者の案内で芭蕉主従が苦労して越えた山刀伐峠（旧道）は、昭和60年の秋に「歴史の道」として整備され、散策が容易にできるようになりました。

頂上には、子持ち杉や地蔵尊があり、その後ろに故加藤郷井氏揮毫による「奥の細道山刀伐峠越顕彰碑」が地元の有志により木立のなかに建てられています。



大堀温泉

春は山菜とり、夏はアユ釣り、秋にはきのこ狩りと、まさに四季折々の山形の旬が楽しめる自川渓谷。清流が印象的な温泉。

琵琶温泉の沢

テニスコート、釣り堀、プール施設が整備された温泉。コテージ風の温泉付き貸別荘が立ち並ぶ静かな別荘地。



亀割子安觀音

杉木立の中にひっそりと燈明が掲げている。義経の若君、亀若丸誕生のご加護があつたとして有名。

